

悩まないで話してみよう

もっと知ろう 認知症 もっと語ろう

日時：令和5年9月22日（金）

会場：宜野湾市社会福祉協議会2F

駐車場に限りがあります。可能な限り公共交通機関をご利用ください

定員：100名

参加費
無料

第1部 泉とオバーの

よんな～笑って介Go～

14:00～16:00（開場13:30～）

家族の介護に疲れちゃったけど
どうすればいいんだろう・・・

介護をされていて、このように疲れやストレスに悩んでいる方は多いのではないのでしょうか。「家族が介護するのは当たり前」という意識から、頑張りすぎてはいませんか？しかし、各種サービスを活用することで、介護疲れやストレスを軽減させることが可能です。

ストレスで体調を崩す前に一人で頑張りすぎずよんな～笑って介護ができる環境作りを皆さんと一緒に考えましょう！



泉とオバー



主任介護支援専門員
羽鳥訓秀氏



精神科医
徳和子医師

第2部 認知症まちづくり地域円卓会議 in北中城・宜野湾

17:30～20:30（受付開始17:00～）

テーマ：

認知症になっても社会のなかで役割が欲しい！

「働くこと」を通して、認知症と地域づくりを考える

出典：

公益社団法人 認知症の人と家族の会 「もっと知ろうもっと語ろう 認知症」は2023年度世界アルツハイマーデー月間の標語です



主催 医療法人アガペ会 コロナに負けない健康な村づくりと農業リハビリテーション

共催 宜野湾市
沖縄認知症見守りコンソーシアム（公財みらいファンド沖縄、公社沖縄県地域振興協会）

協力 NPO法人 まちなか研究所わくわく

第1部

泉とオバーの よんな～笑って介Go～

14:00～16:00 (開場 13:30～)

- 精神科医 徳和子医師
講座「認知症は脳の病気である
安心して認知症になれる社会へ」
- ゆんたくコント
「泉とオバーのよんな～笑って介Go～」
- 主任介護支援専門員 羽鳥訓秀氏
講座「ケアマネージャーって何？
笑顔で介護を続けるための考え方」
- 休眠預金等活用事業のご紹介
農業リハビリテーション遊農くらぶ
みまもり自販機ミマモライド



第2部

認知症まちづくり地域円卓会議 in北中城・宜野湾

17:30～20:30 (受付 17:00～)

- テーマ
認知症になっても社会のなかで役割
が欲しい！「働くこと」を通して、
認知症と地域づくりを考える
- 地域円卓会議とは
「地域円卓会議」は、地域社会において多様な主体が連携
することをめざし、テーマ(課題)を共有し、アイデアとネッ
トワークを持ち寄る対話の場です。企業・行政・地域・学
識・メディア等、多様な見地を有するメンバーが一同に会
し、提示された課題の解決をめざして議論します。

第1部参加申込方法

宜野湾市 介護長寿課 長寿支援係

Tel : 098-893-4411

窓口にて入場券を配布
100枚限定

第2部参加申込方法

NPO法人 まちなか研究所わくわく

e-Mail : office@machiwaku.com

Tel : 098-861-1469



ミマモライドとは

まちを見守るネットワーク。認知症当事者に、みまもりタグを身につけて外出してもらうことで、自販機などに設置した子機センサーが現在地を通知。道迷いが発生しても、少人数かつ短時間での発見保護を目指すことができる認知症検索システムです。

遊農くらぶとは

令和5年4月から事業がスタートした休眠預金活用事業を活用したプログラム。「遊農くらぶ」という農業リハビリテーションを通し、認知症当事者や支援者など、どんな方でも参加できる居場所づくりと認知症予防活動を行っています。

ボランティア大歓迎！お気軽にご連絡ください

場 所：宜野湾市志真志1-11-241 (元ハッピーモア跡の畑)

活動日：毎週火曜日・木曜日 14時～16時 (雨天や祝祭日はお休み)

問合せ：医療法人アガベ会農業リハビリ担当 泰・宮里・稲垣

080-8955-5084 / 098-935-2277

